取扱説明書

DAYTONA®

６３１４０　①/②

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品 NO.
ローダウンリンクロッド	ＧＳＲ400/600（－‘０７） Ｎｉｎｊａ２５０Ｒ（‘０８） Ｂ－ＫＩＮＧ（‘０８）	６３１４０

この度はデイトナ「ローダウンリンクロッド」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

ローダウンリンクロッド使用時の注意事項

この商品の特性上、駐車時には特に注意が必要となります。

●ノーマル時と比べローダウンとなりますので、サイドスタンドを掛けた1G状態では車体が起きた状態になります。通常のご使用ではサイドスタンドの交換は必要ありませんが、キャリアBOX等を装着し、車両重量の増えた車両はサイドスタンドの交換が必要になる場合があります。

●当商品を装着した場合、サイドスタンドを出し入れする際は車両を右側方向へ傾けた状態で行う必要があります。この状態のままで駐車しますと、車体が右側に倒れてしまう恐れがあります。サイドスタンド使用時は必ず**ハンドルを左に切り、車体を左側に傾けサスペンションを伸ばすようにして駐車してください**。また、駐車後は車体が安定した駐車状態を保持しているか必ず確認してください。この時車体が右側に傾く恐れがある場合は駐車位置、駐車方法等を変更してください。

●サイドスタンド使用時は車体を右側に傾けなければなりませんので、この時に車体が右側に倒れないように操作に注意が必要です。また、重量物等が積載されている場合は、車両の傾きが変わる場合があります。重量物を積載した場合、1G状態の車両が立った状態になりやすくなり、駐車時に右側へ転倒する恐れがあります。

＜下記の様な状態や場所での駐車は絶対におやめください＞

●ハンドルを右に切った状態での駐車
●車体が立ち気味となる傾斜地や場所での駐車
●車体左から強風を受ける場所での駐車
●強い振動を受ける場所（幹線道路沿い等）での駐車
●歩行者等（特に子供）が接触しやすい場所での駐車

以上の状態や場所での駐車は、車両が転倒しやすくなりますので絶対におやめください。
止むを得ず上記の場所で駐車する場合はお客様の自己責任にて駐車してください。

弊社では転倒理由の如何を問わず、この商品を装着した車体が転倒した場合の物的損害、人的損害等の保証は一切致しかねますので、予めご了承ください。以上の事をご理解、ご承諾した上で、本製品を安全に装着、ご使用してください。

- この商品をGSR400/600 に装着した場合、リアサスペンションのフルストローク時にサイレンサーフランジ取り付けバンドとリアインナーフェンダーが接触しますが、フルストローク時においてもリアフェンダーの変形量は僅かですので「回転物との接触」「熱変形」等の弊害はございませんのでご使用には問題ありません。但し、リアインナーフェンダーとの接触が気になる場合はリアインナーフェンダーの接触部分に穴あけ加工をしていただくか、リアインナーフェンダーを取り外してご使用ください。
- この商品をB-KINGに装着した場合リンクレシオが大きく変化します。やわらかすぎる場合はリヤスプリングプリロードを＋3mm（調整ナット＋2回転）程度でセッティングしてください。
- 純正部品より**「マフラー」「タイヤ」「リアサスペンション」等のパーツを変更された車両**においては、リアタイヤ等の回転物と、いずれかのパーツが接触して**非常に危険**な場合がございます。上記パーツ等を変更された場合は、リアサスペンションフルストローク時の各部のクリアランスを必ず確認していただき、必要なクリアランスの無い場合は**当商品を使用しないでください。**

〈特 徴〉

- GSR400/600 シート高15ミリダウン　Ninja250R/B-KINGシート高30ミリダウン
- 走行時の軽快性アップ

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	リンクロッド		2

〈注 意 事 項〉

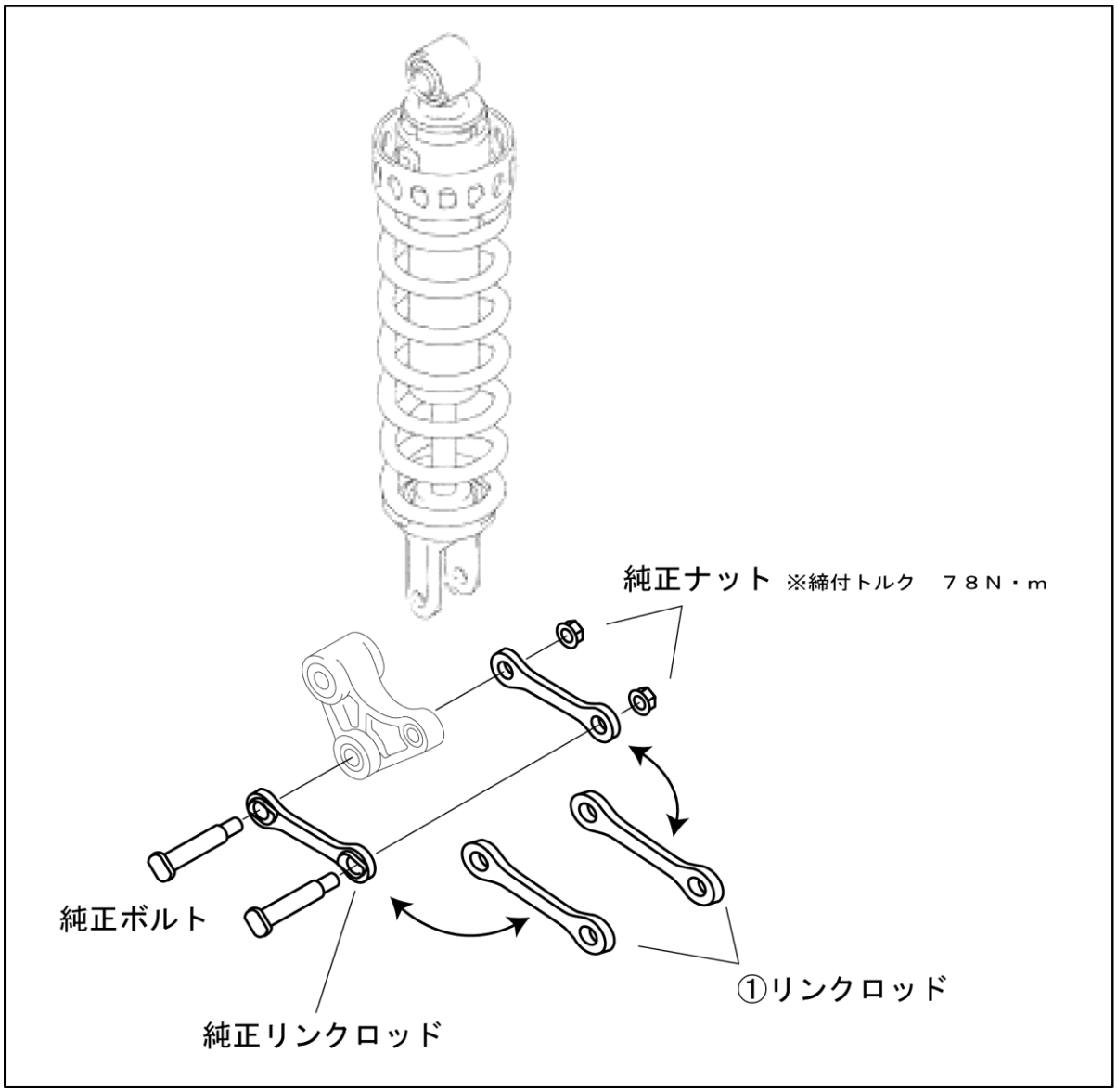
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- この商品の車高ダウン量は車両の取り付けアクセサリーの有無、サスペンションセッテイングにより変化を生じます。必ずしも表示通りの車高ダウン量を保証するものでは有りません。
- 通常のご使用ではサイドスタンドの交換は必要ありませんが、前記のように車高ダウン量の変化、装着タイヤの半径変化により、サイドスタンドの変更が必要になる場合があります。

- この商品取り付け後は車体姿勢の変化、リンクレシオの変化がある為、操縦性に変化を生じます。運転感覚をつかむために必ず習熟運転を行ってください。
- 作業中に車両が転倒しないよう十分に注意し、作業を行ってください。
- この商品を取り付ける為には別途車両メーカー指定の特殊工具（又は市販相当品）、ジャッキ、フレームスタンドが必要です。
- サイドスタンドを立てる際には、サスペンションのストロークを考慮し、サスペンションを伸ばすようにして立ててください。（サスペンションの沈下量が多くなっているため車両が転倒する危険があります。）
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。

〈取付手順〉

1. アンダーカウルを取り外します。（ＧＳＲ400/600、Ｂ-ＫＩＮＧ）
2. 純正リンクロッドを固定している純正ナットを緩めます。
3. フロントブレーキレバーをゆっくりと握り、タイラップバンド又はゴムチューブを切ったものを使用してブレーキレバーを固定します。その後ジャッキ等を使用し、リヤホイールを浮かせ、純正ボルト、純正リンクロッドを取り外します。
   ※　この時の車両の転倒等には十分ご注意ください。また純正ボルトを抜く時は後輪を軽く持ち上げて行ってください。（無理に叩き出すと純正ボルトやスリーブ、ベアリング等の損傷の原因となります。）
4. ①リンクロッドを純正ボルト、純正ナットを使用して車体へ取り付けます。この時も後輪を軽く持ち上げて作業を行ってください。
5. ジャッキ等を取り外し、後輪を接地させた状態で純正ボルト、純正ナットを規定トルクで締め付けます。Ｂ-ＫＩＮＧの場合純正装着ボルト回り止めがありません。ボルトを対角１５ｍｍのスパナ等で保持してください。（※規定トルク＝７８Ｎ・ｍ）
6. アンダーカウルを取り付けます。（ＧＳＲ400/600、Ｂ-ＫＩＮＧ）
7. 各部を確認し、異常がなければ、作業は終了です。

■ 取り付け詳細図■



東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805

*この用紙は再生紙を使用しております。

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」０１２０－６０－４９５５までお願い致します。